

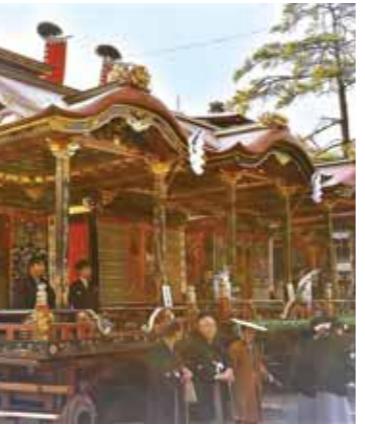
## 松本深志舞台保存会だより『15』

去る4月14日・15日、本年の山車まつり視察ツアーとして、滋賀県長浜市の「長浜曳山祭り」を訪ねてまいりました。

保存会員を中心に19名の参加を得て、春の近江路を旅してきました。

長浜曳山祭りは、全国的にも屈指の山車祭りです。13台は夙に有名で、かねてから一度は訪れてみたい祭りでした。更に今年は、長浜を含む全国33の山車祭りがユネスコの無形文化遺産に登録が決まり、これを祝って13台全ての曳山が曳き出されました。

このような機会に曳山祭りを視察できたのは幸運なことで



# ふ か し

深志神社社報 第20号



天満宮 宮村宮



平成29年夏号

深志神社は信州松本城下  
南深志の地四十八ヶ町  
氏子の守り神さまです



## ふかし 深志神社社報 第20号

発行日 平成29年6月30日  
発行所 深志神社社務所  
〒390-0815  
松本市深志3丁目7番43号  
電話 0263-32-1214  
FAX 0263-32-5908  
<http://www.fukashi-tenjin.or.jp>

印 刷 (株)日本広告

(3,500部)

## 菅公像建立除幕 清祓入魂式斎行

深志神社では去る平成二十六年七月、天満宮(祭神菅原道真公)を慶長十九年(一六一四)に、鎌田の地に鎮座する鎌田天満宮から勧請し、お祭りして四百年を迎えるに際して、天満宮御鎮座四百年祭と記念事業を実施しました。

石垣の新規改修、神苑整備、石玉垣増築などを主として境内整備事業を実施し、その最

後として菅公像を建立し、昨年十一月二十五日に「菅公像建立除幕清祓入魂式」を氏子

総代や特別奉賛者など約六十人が参列して斎行しました。

除幕式では関係者による銅像の除幕のほか入魂の儀などが行われ、記念撮影ののち祝賀の式典・直会を行いました。

この像は、奉賛者各位の賛金とN T P グループ(N T P ホールディングス株式会

社、トヨタカローラ南信株式会社、ネツツトヨタ信州株式会社など十四社)の特別奉賛金により建立されました。

安曇野市の彫刻家・山崎豊三氏が約一年半かけて制作し、像高約1・3m、台石込約2・5m、金箔仕上げで、神楽殿南側の梅の木が植えられて

いる神苑の一角に建てられました。今後、神社のシンボルとしてお参りの方々に拝され、御神徳をますます高められるでしょう。

### ○像の説明

菅原道真公が十一歳の齊衡二年(八五五年)の春の一夜、梅花の咲く庭で、師である島田忠臣から初めて漢詩を詠むよう命ぜられます。すると菅

公は「月夜に梅花を見る」と題した五言絶句をたちどころに詠み上げられました。この話

空には月が輝き、この庭では梅の花のよい香りが満ちているのは、は次の通りです。

今夜の月の光は、雪にお日さまがあたつた時のように明るく、その中で梅の花はきらきらと輝く星のようだ。なんて素晴らしいのだろう。空には月が輝き、この庭では梅の花

は阿呼詠詩(阿呼「あこ」は菅公の幼名)といわれ、学問の神として有名です。この像は、詩集『菅家文草』の最初に載せられています。その詩の意訳

場面を表しています。菅公の誕生を告げる場面として有名です。この像は、詩

は阿呼詠詩(阿呼「あこ」は菅公の幼名)といわれ、学問の神として有名です。この像は、詩集『菅家文草』の最初に載せられています。その詩の意訳

場面を表しています。菅公の誕生を告げる場面として有名です。この像は、詩



1月9日



4月6日



4月9日



4月7日



4月9日



4月8日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日



4月9日



4月8日





## 平成29年度 深志神社例大祭(天神祭り)

### 御神幸式 神輿渡御巡路A(車載) 天満宮神輿

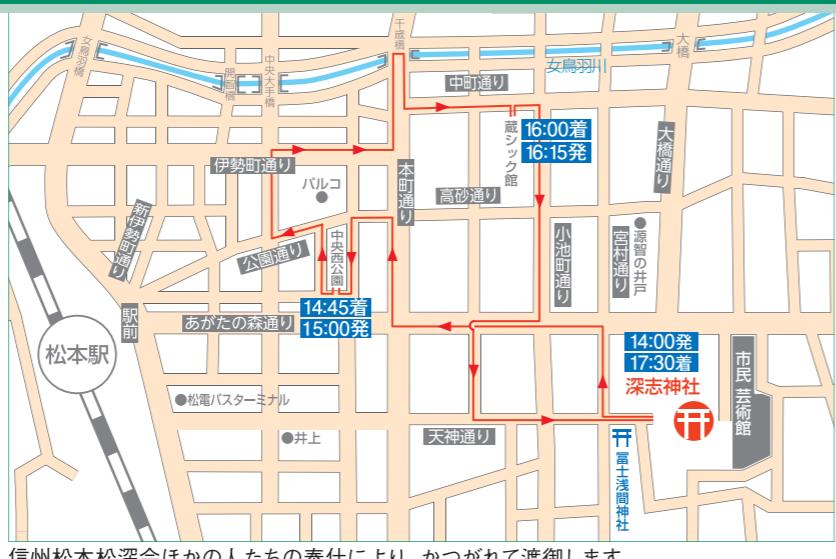
7月25日(火) 午後2時～5時30分

自動車による神輿渡御巡路は西(鎌田)先回りと東(清水)先回りとが隔年となります。

本年は西(鎌田)先回りです。



### 元禄神輿渡御巡路B 宮村宮神輿



天神祭りのご神幸(25日)で、  
神輿をかつぐ方や威儀物(神様  
をお守りする桶や鉢など)をも  
つていただきの方(神輿渡御奉仕  
員)を大募集!!女性も歓迎。氏子  
や、その他どなたでもお祭りに  
ご奉仕できる貴重な機会です。  
ご希望の方は神社までお申し込  
みください。

**神輿かつぎを  
奉仕しませんか?**



### 【前夜祭】7月24日(月)

- 17:00～ 舞台曳き込み
- 17:00～19:00 日本舞踊奉納
- 19:00～ 前夜祭神事
- 20:00～ 奉納舞・詩吟・献舞

### 【例大祭】7月25日(火)

- 11:00～ 例大祭神事
- 13:00～ 穂高太鼓奉奏
- 14:00～17:30 御神輿御巡行
- 15:00～ お囃子スクール
- 15:30～ 舞台出発

もうすぐ天神祭りです

八坂祭で、お子様の健やかな成長をお祈りしましよう

7月14日(金)・15日(土)

例祭前に本殿注連縄張替

八坂祭は、梅雨があけ夏を迎えるに際して病気除けや虫封じなど子どもの健やかな成長を祈る祭です。14日の宵祭には葭につけた五色の幟を奉納する多くの子どもたちで賑わい、あわせて家族で室内安全を祈る姿が見られます。三百年前の元禄13(1700)年、松本地方に疫病が流行した時に疫病除けの神として

信仰を集めていた尾張の津島神社(天王社)から分霊をいただいて祀られました。なお、五色の幟紙と葭はスーパーなどや当社でも扱っています。净書は神社でできます。

**八坂大明神**

(奉納)  
○(生年の)年生 ○歳(男) [氏名]



### 【前夜祭】7月24日(月)

- 17:00～ 舞台曳き込み
- 17:00～19:00 日本舞踊奉納
- 19:00～ 前夜祭神事
- 20:00～ 奉納舞・詩吟・献舞

### 【例大祭】7月25日(火)

- 11:00～ 例大祭神事
- 13:00～ 穂高太鼓奉奏
- 14:00～17:30 御神輿御巡行
- 15:00～ お囃子スクール
- 15:30～ 舞台出発

